

別記様式（第5条関係）

会 議 録

会議の名称		第3回福津市立学校通学区域審議会
開催日時		令和7年3月3日（月）午後7時00分から 午後8時30分まで
開催場所		福津市役所別館1階大ホール
委員名		出席委員 清水 光朗 國廣 信弥 金子 優香 小山 典秀 葛谷 美里 鬼木 務 吉村 仁子 原 秀俊 欠席委員 なし
所管課職員職氏名		教育部長 石津 輝昭 学校教育課長 石井 啓雅 教育総務課長 吉崎 和哉 教育総務課総務企画係長 内兼久 美由紀 教育総務課総務企画係 有吉 弘貴
会 議	議 題 (内 容)	1. 会長あいさつ 2. 協議事項 答申（案）について 3. その他
	公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開
	非公開の理由	
	傍聴者の数	4名
	資料の名称	・会議次第 ・答申（案） ・第2回福津市立学校通学区域審議会会議録
会議録の作成方針		<input type="checkbox"/> 録音テープを使用した全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 録音テープを使用した要点記録 <input type="checkbox"/> 要点記録 記録内容の確認方法：委員確認
その他の必要事項		

審議内容 (発言者、発言内容、審議経過、結論等)

1. 会長あいさつ  
(鬼木会長が開会のあいさつを行った。)

2. 協議事項  
答申(案)について

鬼木会長 答申(案)について、1番から順に質問や意見などを伺いたい。「1. 福津市立学校の一部の通学区域への校区選択制導入について」に関して、質問や意見などはあるか。

清水副会長 前回の会議でも意見を言ったが、四角地区は、場所によっては、光陽台地区よりも、福間東中学校までの直線距離が短いので、校区選択制導入の対象地区に入れた方がよい。

鬼木会長 文中のどこに入れるべきと考えているか。

清水副会長 「1. 福津市立学校の一部の通学区域への校区選択制導入について」の2行目「光陽台南区」の後に入れるとよいと思う。

鬼木会長 これまでに事務局から、四角地区は校区選択制導入の対象地区として入っていない想定で進めてきた、との説明を受けてきた。また、今回の審議会に、四角地区の方が委員に入っていないのではないか。

葛谷委員 私の居住地は四角地区である。

鬼木会長 四角地区の自治会長が、本審議に関わっていないことが、気にかかる。また、児童・生徒数の推移などを踏まえた審議ができていないと思う。例えば、「2. 付言」の「(2) 制度の見直しについて」に含めることはできないか、と考えるが、各委員の考えを伺いたい。

葛谷委員 そもそも、光陽台1区、光陽台2区、光陽台3区及び光陽台南区に校区選択制を導入することについての諮問であることが前提であり、その他の地区については、校区外通学制度があるので構わない、ただし、その制度を知っている人が少ないため、もっと広報をすべきである、という意見を、「2. 付言」の「(2) 制度の見直しについて」で、押しえられていると私は理解している。人数を試算した上で今回の諮問に至っているので、前提を覆さない方がよいと思う。

金子委員 第1回会議での資料③-3「福間中学校区 校区再編シミュレーション結果」のとおり、四角地区もシミュレーションを行われてはいるが、今回の諮問には係っていない地域である。対象である光陽台地区については、教育委員会が地域に説明をしながら、今に至っていると思うので、四角地区も対象地区に加えるとするならば、同様に説明などを行いながら、積み上げた上で、諮問に対して審議会でも審議する方がよいのではないか。また、四角公民館から福間東中学校まで通うとなった場合、通学距離が2.7kmになってしまう。四角地区の中でも、近くなる場所と遠くなる場所があるため、四角地区を対象に加えるのであれば、もう一度積み上げていく必要があると思う。

吉村委員 理想的には、四角地区も対象となった方がよいと思うが、第1回会議で事務局から、四角地区まで範囲を広げた場合、給食施設の供給能力の上限を超え、供給できないと、説明があった。そのことも踏まえて、四角地区は対象地区に入らないということで審議をしてきた。

鬼木会長	<p>諮問に対する答申という形で進めていきたい。続いて、「2. 付言」の「(1) 校区選択制の導入にあたっての配慮」の(ア)について、意見などを伺いたい。児童と保護者への積極的な情報の提示ということであるが、意見はないか。</p> <p>(意見なし)</p>
鬼木会長	<p>それでは、次に(イ)に移る。通学先の選択の手続きについて、審議の中で、十分配慮してほしいとの意見が出され、付言に記載されているが、意見などはないか。</p>
吉村委員	<p>どの程度が十分か、というところはあるが、今の時点では、具体的なものは出せないと思うので、この表現しかないと思う。</p>
鬼木会長	<p>具体的な日程については、今回の答申には記載できないと思うので、今後、教育委員会で詰めて提示していただきたい。</p>
清水副会長	<p>小学6年生のときに提示すると遅いので、現在、小学6年生向けに、1月に行っている新入生説明会のタイミングに合わせて、小学5年生にも説明会に参加させてはどうか。福間中学校と福間東中学校の両校を1月に確認することで、例えば、6月に通学先を選択するならば、5カ月程度、検討する時間ができる。</p>
鬼木会長	<p>説明会については、(ア)の情報の提示に入るかと思われるが、どのように考えるか。両校の説明会とのことであるが、両校の日程をずらすことは可能なのか。</p>
清水副会長	<p>調整することは可能である。</p>
鬼木会長	<p>説明会を通して、両校について理解し、そこから選択ができるような流れは、大事なことであると思う。(ア)と(イ)のどちらに入れるとよいか。</p>
清水副会長	<p>(ア)がよいと思う。</p>
小山委員	<p>前回の会議でも意見したが、小学5年生で予備調査、小学6年生で本調査を行うことについては、どうなったのか。</p>
事務局	<p>来年度については、実施ができないが、翌年度以降の実施について、十分、検討していきたいと考えている。</p>
小山委員	<p>そうであれば、事前に説明を尽くしていただくしかないと思う。保護者は、わからないことがわからないという状態で、説明を聞くことになると思われるので、教育委員会でしっかり想定をして、丁寧に説明を尽くしていただきたい。答申の文中には、「説明を尽くす」、といった書き方しかできないと思う。</p>
鬼木会長	<p>小山委員の意見も踏まえて、(ア)の2行目「情報を、児童と保護者に積極的に提示することで」の部分に、入学説明会も含めた意味で、「説明会を行ったり」と追記するか、もしくは、「情報を、児童と保護者に積極的に提示したり、説明したりすることで」とするのは、いかがか。</p>
小山委員	<p>情報の提示はペーパーベースで行うのか。</p>
事務局	<p>具体的なやり方は、はっきりとは言えないが、文書の提示やその場の説明、事前調査と本調査のことも含め、工夫しながら行っていきたいと考えている。</p>
葛谷委員	<p>解釈を確認したい。小山委員の発言は、答申の文中に、提示のみではなく、説明という言葉を入れるか否か、というもの。清水副会長の発言は、時期の問題のご指摘で、早期にということ担保できた方がよいということによいか。</p>

清水副会長	<p>新入生説明会であれば、学校の雰囲気わかる。小学校の先生が引率して、実際に友達と歩いて中学校まで行き、部活動など、学校の雰囲気も感じることができる。</p>
葛谷委員	<p>提案であるが、(ア)の3行目「積極的に提示することで」が、提示するだけのように見えるため、「積極的に説明、提示することで」とするのはいかがか。また、清水副会長の発言を踏まえると、(イ)の「通学先の選択の手続きについて、学校とも連携の上」や、「学校行事と連携の上」など、学校側ともタイミングを打ち合わせて決めていけたらよい、ということかと思った。</p>
鬼木会長	<p>(ア)の3行目を「積極的に説明、提示することで」とし、(イ)の1行目「学校と連携の上、児童と保護者が十分に検討することができる期間を設ける」とすることでよいか。事務局にそのように修正するように依頼する。</p>
事務局	<p>改めて確認する。(ア)の3行目を「積極的に説明、提示することで、選択しやすい環境を整えること。」、(イ)の1行目「通学先の選択の手続きについて、学校と連携の上、児童と保護者が十分に検討することができる期間を設けること。」と修正することで、間違いはないか。</p>
原委員	<p>「学校」とは、中学校なのか、小学校なのかを明確にした方がよいのではないか。</p>
鬼木会長	<p>中学校と小学校が、連携しながら行う形になるかと思う。</p>
原委員	<p>「小中学校」と明記した方がよいのではないか。</p>
鬼木会長	<p>それでは、「小中学校」と明記するようにしたい。</p>
葛谷委員	<p>確認であるが、答申について、どれだけの拘束力があるのか。恐らく、意見を出しだすと、いろいろと細かいことが出てきて、それによって、市や学校に縛りが出て、動きが取れなくなるとよくないと思っている。要は、どれくらいの粒度がよいのか。「学校と連携の上」という文言も、本来的には「適切な期間をもって」や「十分な期間を設ける」などの一言でよいと思うが、意見があがったので、先ほどの発言をした。さらに、「学校」に「小中」を加えた場合、動きづらくなることはないのか。</p>
原委員	<p>「小中」を加えて、はっきりさせておくべきではないか。</p>
事務局	<p>基本的に、教育委員会と小中学校は連携していろいろな行事を行っているため、「小中」の文言を加えることについては、構わない。「学校と連携の上」という文言について、(イ)に加えるとのことであったが、これは、具体的な手続きというよりも、(ア)の情報提供や説明のやり方についてのことであると思われるため、(ア)の2行目「部活動の状況、通学路とその安全性などの情報を、学校と連携の上、児童と保護者に積極的に説明、提示すること」に加えるのはいかがか。また、答申の立ち位置について、教育委員会が諮問したことについて、意見をいただき、教育委員会に戻して、答申を踏まえて方針を決定する。付言については、できること、できないことを整理した上で、取り組んでいくこととなる。</p>
鬼木会長	<p>再度確認をする。事務局の提案どおり、「学校と連携の上」という文言を(ア)に追記し、「部活動の状況、通学路とその安全性などの情報を、学校と連携の上、児童と保護者に積極的に説明、提示すること」としてよいか。</p> <p>(異議なし)</p>

鬼木会長	<p>それでは、次の（ウ）に移る。通学路の設定について、可能な限り通学距離が短くなるように考慮すること、交通安全施設や街路灯のことなどの安全に関すること、を記載しているが、意見などはあるか。</p> <p>（意見なし）</p>
鬼木会長	<p>それでは、次の（エ）に移る。両校区の児童や保護者達が事前に交流できる場を設けることについて、意見などはあるか。</p>
清水副会長	<p>これは新入生説明会で、実施できるのではないか。</p>
鬼木会長	<p>（エ）の趣旨について、再度確認したい。</p>
小山委員	<p>この意見は、前回、私が発言したものである。再来年度以降、通学先の選択について、予備調査と本調査を実施するのであれば、事前調査後に、対象地区の児童と福間東中学校の生徒、福間東中学校区の児童を募って、レクリエーションができるとういと思い、提案した。ボランティアで保護者が入り、やり取りが生まれることで、面識をもつことができ、次回会ったときにコミュニケーションが取りやすいと思った。このことで質問だが、このような企画をする場合、幾ばくかの予算が必要になると思う。この予算については、教育委員会、学校、保護者、どこが負担すべきものとするか。このような企画を実施した方がよいと思うが、予算のことが不安であった。</p>
事務局	<p>どこが予算を負担するのか、ということについては、今現在、回答することはできないが、これが冒頭の挨拶で、鬼木会長がお話された協働の視点であると思う。例えば、教育委員会事務局として、謝金等を予算化できないか、各学校の PTA に参加および協力を呼びかけて実施できないか、何ができるのかを協議しながら、進めていかなければならないと思っている。</p>
鬼木会長	<p>交流の場を設けることについて、現実的にまずできることは、清水副会長の発言にあった、入学説明会ではないかと思う。説明会の中で、子ども同士、保護者同士の交流の時間を作ることが、一番可能性が高いのではないか。別途、交流の場を作っていくことは、計画を練る必要があるため、難しいかと思う。まずはできることから取り組んでいく、という考え方でよいか。</p>
金子委員	<p>計画ができないにしろ、2年後に、現職の PTA 役員は実行できないため、引継ぎが必要である。校長先生も来年度、再来年度に在籍しているかわからないので、申し送りをして、2年後の PTA 役員に指示を出せるようにしていただきたい。</p>
小山委員	<p>福間東中学校は、副会長をはじめ、半分の役員が残るため、PTA 役員内での引継ぎは、問題ないかと思う。現職の校長先生から代わったときの温度感が心配である。教育委員会から学校に指示があったときに、どの程度の温度感で行っていただけるのかが、不安である。</p>
金子委員	<p>2年後は、同じ人が行うわけではないので、温度感が保証されないのではないか。</p>
清水副会長	<p>子どもの交流については、文化祭や体育祭の見学、その際に話ができる場の設定、保護者については、PTA 役員と校区選択制の対象地区の保護者が、話ができる場を設けるなど、具体的なことをいくつか決めておくべきである。</p>
小山委員	<p>保護者については、福間東中学校区の4校交流会に来てもらえれば、手間がかからないと思う。子どもの交流は、別の方法を考える必要がある。</p>

金子委員	福間東中学校に、会を開いていただき、文化祭の動画を見たり、説明会を行ったりするのはどうか。
小山委員	子どもの交流については、生徒会や各部活動の部員達に活躍してもらうことで、事足りると思う。保護者の交流をどのようにするか。繋がりがないため、学校から情報を発信できない。教育委員会から、適時、情報発信が可能であるか。実際に実施してみなければ、何が問題となるかもわからない。
國廣委員	先ほど意見で出た、4校の交流会で交流の場をもつよりも、まずは、福間東中学校から光陽台地区に関わっていく方法、もしくは、学校の年間の活動について、光陽台地区に案内をするなどを行った方がよいのではないか。
鬼木会長	答申の中で、交流ができる場を具体的にあげるか否かを考える必要がある。具体的な内容を記載することで、わかりやすくなると思う。文化祭という言葉が出たので、文化行事や入学説明会などを記載すべきか。
小山委員	交流ができる場を具体的に絞ってよいのか。福間東中学校を選択する意思のある方だけを対象とするならば、入学説明会でも事足りると思うが。
事務局	福間東中学校の情報提供については、多くの方を巻き込みたいという趣旨がある。福間東中学校を選択する意思のある方は、積極的に情報を受け取ると思うが、それ以外の方にも、アピールすることが必要であると考えている。アプローチの方法について、具体的にやり過ぎると、逆に進めづらくなる場合もある。今回の答申では、方向性を示していただき、関係者の方々と協議し、意見をいただきながら進めていく方がよいのではないかと考えている。
小山委員	具体的な内容にするよりも、抽象的にする方がよいということか。
事務局	具体的な内容にしてしまうと、そのことだけを進めることになってしまう。いろいろな選択肢を考えながら進めていきたい。
鬼木会長	情報提供の場として、適した各学校の行事などを、交流の場とするように、教育委員会から働きかけていくことになると思われるため、(エ)の表現は、当初のとおりとする方がよいと考えるが、いかがか。
清水副会長	学校行事などへの参加を積極的に呼びかけた方がよいのではないかと。その方が、光陽台地区の方も行きやすいと思う。
事務局	積極的な呼びかけということについては、(ア)の情報提供に該当すると思う。情報を説明、提供する場を設けることを(エ)で担保すると考えられる。
小山委員	対応を迫られたときに、実際に実施していくのはPTAであると思うので、柔軟に対応できるようにしていただきたい。状況に応じて、学校に対応をお願いする、生徒に企画をお願いする、PTAで行うなど、やり方は、実施する人に任せさせていただいた方がよい。
原委員	この答申を読んだときに、イメージしづらいのではないかと。例えば、括弧書きで、「文化祭等」や「体育祭等」とする方がよいのではないかと。
小山委員	そのことについては、(ア)に入っているということではないのか。
事務局	その通りである。(エ)については、現在、福間南小学校に通っている児童が、知らない人がいる学校に、数人だけ通うことになることへの不安を取り除くために、小学生のときに交流する場があったらよい、という提案だったと認識している。子ども同士が触れ合うことが目的である

ので、運動会を見に行くなどとなると、状況を知ることはできるが、中学生と小学生なので、触れ合うことは現実的に難しいかと思う。やり方については、進めていく中で、協議し、子ども達同士の交流に繋がることを考えていく必要があると考えている。

原委員 (ア)に含まれているということで理解した。先ほどの発言は撤回する。

鬼木会長 (ア)については、情報の説明と提示に関すること、(エ)は、同じ中学校に通うことになる、児童同士、保護者同士が顔見知りになって、入学後にスムーズに学校生活が送れるようにするためのもので、いろいろなアイデアで出てくる可能性もあるため、具体的には記載せず、当初の案のとおりとしたいと思うが、いかがか。

吉村委員 (エ)について、当初の案のとおりとすることに賛成である。その時点の対象者によって、必要なことは変わってくると思う。対象者や時期が決まって、具体的なことを決めていく方がよいと思う。

鬼木会長 それでは、(エ)は当初の案のとおりとするがよいか。

(異議なし)

鬼木会長 それでは、「(2)制度の見直しについて」に移る。次の一步として、校区選択制地区拡大や校区変更を計画し、進めていくということを記載しているが、意見などはあるか。

(意見なし)

鬼木会長 それでは、「(2)制度の見直しについて」は当初の案のとおりとする。最後「(3)校区外通学制度の利用促進について」に移る。意見などはあるか。

(意見なし)

鬼木会長 それでは、当初の案のとおりとする。最後まで審議いただいた中で、付言について、何点か修正があったため、これから事務局に修正および清書を依頼したいと思う。

清水副会長 一つ意見を述べたい。福岡東中学校を選択した場合、基本的には3年間通うことになると思うが、もし、トラブルなどがあった場合に、例外を認めることや、柔軟に対応することなどを明記すべきではないか。交流や見学、通学先の選択などのタイムテーブルや目安を明記すべきではないか。そのことを明記しないと、保護者や子どもが不安に感じると思う。

鬼木会長 そのことについては、「2.付言」の「(1)校区選択制の導入にあたっての配慮」の(イ)に含まれていると思う。答申を受け取った後に、教育委員会が実行計画を立て、学校と協議しながら実行していくことになると思うので、今回の答申においては、(イ)に含まれているという認識でよいのではないか。

清水副会長 実行計画については、学校と教育委員会が協議して進めていくということでよいか。

鬼木会長 教育委員会が作成して、PTAの意見も聞きながら、学校と進めていくことになるのではないか。

清水副会長 それはいつまでに行うのか。

事務局 小学5年生の時期に事前調査をした方がよい、との意見もあったが、令和8年度に開始するため、初年度の事前調査は不可能である。次年度以降の予備調査を検討するにあたって、具体的にいつがよいか、学校行事に合わせてすべきか、学校はどのタイミングがよいか、学校あるいは

	PTAとも協議する必要がある。今の段階で、具体的な日程を決めても、実行性が伴わないと思われる。やり方や具体的な時期、運用方法は次年度以降に協議を進めていきたいと考えている。
鬼木会長	清水副会長の心配も理解できるが、具体的な実行計画の作成は、今回の答申を基に行っていくと考えてよいのではないか。
清水副会長	タイムリミットは決まっているので、児童と保護者が検討する期間を、いつまでに決定するか、を具体的に明記する必要があるのではないか。
鬼木会長	令和8年度に中学生になる児童については、小学6年生のときに説明をし、令和9年度以降は、小学5年生のときから説明ができる。説明の時期が変わってくるので、その点も踏まえる必要があり、答申の内容については、これ以上、追記することは難しいと思われる。
清水副会長	令和9年度に中学生になる子どもは、令和7年度は小学5年生なので、小学5年生の間に説明することができる。例えば、5月に体育祭を見せる、文化祭を見せる、夏休み中に保護者を対象とした会議をする、ことなどを目指し、5月1日をタイムリミットとして計画案を作る、とすれば、小学5年生の間に情報を説明、提示できる。
事務局	今回、諮問に対して、校区選択制の導入は妥当である、と答申をいただき、それを進めるにあたっての問題点や注意点、配慮する点のご意見をいただくことになるが、今後、付言に記載されていることを踏まえながら、どのようなスケジュールで、どのように実施していくことがベストか、を考えていかなければならない。それを考えていくのは、教育委員会事務局の仕事であると思っているので、この審議会の場では、大枠について答申をいただき、その後、考えていくことは一定程度お任せをいただきたい。
鬼木会長	具体的なことについては、答申を基に、事務局で進めていただく。学校、PTAなどと協議の上、スケジュールを確定し、実行していく、ということでしょうか。
清水副会長	例えば、福岡東中学校の校長が、令和6年度の小学5年生と保護者に対して、体育祭や文化祭の見学、夏休み中に生徒会役員との交流会などの案内を、先行して実施してよいか。実施時期は決まっていないが、これから進めてよい、という認識でよいか。
鬼木会長	答申が出されて、教育委員会と共有しながら、積極的に進めることはよいことかと思う。
清水副会長	先行して進める許可が下りるのであれば、この答申内容でよいと考えるが、待つように、とのことであれば、答申内容を考え直す必要があるのではないか。
事務局	答申をいただき、その意見を基に、校区選択制の導入について、教育委員会に諮り、最終的な決定を受ける。その上で、規則の改正のことや、具体的にどのようにしていくかを協議していくので、本日、答申が出て、明日からすぐに実施してよい、というものではないことは、承知していただきたい。
鬼木会長	教育委員会からの連絡を、学校が受けてから進めるという形をお願いしたい。それでは、事務局に清書を依頼するので、一時休憩とする。 (休憩、答申を事務局が清書)
鬼木会長	それでは再開する。答申の確認に入る前に、前回の会議録について、葛谷委員から発言の訂正の申し出があったので、確認をしたい。

- 葛谷委員 第2回の会議録の3ページ目で、福間南小学校の現在の児童数を1566人と申し上げているが、市教育委員会に正確な人数を確認し、令和7年2月10日時点で1574人とのことであったので、修正をお願いしたい。
- 鬼木会長 児童数の修正について、各委員に確認をお願いしたい。それでは、答申について、確認のために読み上げたいと思う。  
(鬼木会長が答申を読み上げ、内容を確認した。)
- 鬼木会長 答申について、この内容でよいか。  
(異議なし)
- 鬼木会長 それでは、この答申を教育委員会に提出する。

### 3. その他

教育部長あいさつ

(石津教育部長があいさつを行った。)